

様式第11号 (第9条関係)

## 実績報告書

18年4月6日

市川市長

団体名 市川手をつなぐ親の会  
代表者名 田上 昌宏  
所在地 市川市市川南1-5-22  
電話 047 (323) 2304

年 月 日付け 市川第 号をもって交付決定のあった  
市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選択する  
市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

### 記

1. 事業費総額 300,208 円

2. 交付決定額 150,000 円

### 3. 添付書類

- (1) 支援決定事業収支決算書 (様式第12号)
- (2) その他市長が必要と認める書類



## 支 援 決 定 事 業 収 支 決 算 書

事業の名称: 知的障害理解のためのポスター作成と啓発事業

### 1. 【収 入】

(単位: 円)

| 項 目    | 金 額     | 説 明 ( 積算等)   |
|--------|---------|--------------|
| 親の会補助金 | 150,208 | 親の会運営費より補助   |
| 支援金収入  | 150,000 | 市川市市民活動団体支援金 |
|        |         |              |
|        |         |              |
|        |         |              |
|        |         |              |
|        |         |              |
|        |         |              |
| 合 計    | 300,208 |              |

### 2. 【支 出】

(単位: 円)

| 項 目      | 金 額     | 説 明 ( 積算等)                           |
|----------|---------|--------------------------------------|
| ポスター作成   | 77,043  | ポスター印刷, デザイン料, 作成経費等 <sup>800枚</sup> |
| 医療セミナー謝金 | 90,000  | 基調講演者1人x50000円, シンポジスト2人x20000円      |
| 経費       | 19,318  | 当日テキスト経費, 当日配布資料作成代等                 |
| 災害と医療講演会 | 30,000  | 講演者1人x30,000円                        |
| 会場代      | 0       | 市川市医師会館借用                            |
| パンフレット作成 | 49,100  | 紙代, インク代, コピー用紙代等                    |
| 郵送代, 雑費  | 34,747  | 郵送代, その他諸経費                          |
|          |         |                                      |
| 合 計      | 300,208 |                                      |

※ 領収書を添付してください。

【事業報告書】

市川手をつなぐ親の会

|                   |  |
|-------------------|--|
| 事業の名称             | 知的障害理解のためのポスター作成と啓発事業  |
| 実施時期<br>実施の場所     | <p>時期・・・平成17年9月より平成18年3月まで</p> <p>実施の場所・・・講演会は二つとも医師会館で行なった。<br/>その他、出前講座は、小中学校その他、各所で行なった。</p>  |
| 事業内容<br>(目的・経過など) | <p>「住み慣れた市川でずっと暮らしていきたい」という思いのもと、市民の人々に、知的障害のある人の暮らし、願い、障害特性を知ってもらうために、活動を行なった。</p> <p>主な活動</p> <p>① 市内各医療機関（歯科医院を含む）に知的障害理解のためのポスターを配布。待合室に貼ってもらう。・・・・・・ポスター添付</p> <p>② 知的障害の特性についてわかりやすく説明をしたパンフレットを作成、広く、市内（地域ケアシステム、出前講座の参加者など）に配布した。・・・・・・パンフレット添付</p> <p>③ 市川医師会と共催で医療セミナーを開催。行政、千葉県医師会、PTA、学校職員、福祉職員、養護教員、親の会など多数の参加者があった。障害がある人と地域医療について、理解を深めた。</p> <p style="text-align: right;">開催要項添付</p> <p>④ 「災害と医療」講演会。災害要支援者としての知的障害者の災害時の医療について、市川市医師会の滝沢先生の講演会を開催。日頃からの地域での連携が必要という認識を深めた。</p> <p style="text-align: right;">開催要項添付</p> <p>⑤ 知的障害理解のための出前講座を数多く、行なった。17年度は主に、小学校など学校の生徒、PTA対象の講座を開催。とても大きな反響をいただいた。その都度、パンフレットを配布した。</p> |
| 事業結果<br>(成果・課題など) | <p>医療に関する二つのセミナーはどちらも多くの参加者があり、この活動は広く県内外に反響があり、障害のある人と地域医療について、関心が広まっている。ポスター600枚が市内、医療機関に貼られた。</p> <p>また17年度は特に、学校関係に出前講座を多く開催、知的障害の子どもを持つ親で結成したキャラバン隊により、知的障害の疑似体験、紙芝居、お母さんによる体験発表などを行い、多くの共感を呼んだ。特に、生徒さんたちからたくさん感想をいただき、それを18年度には冊子にまとめる予定である。</p> <p>パンフレットは、地域ケアシステムの拠点を中心に置かせてもらっている、今後、もっと多くの場所に置かせてもらうよう、活動をしていく。</p> <p>また学校だけでなく、今後はもっと地域の市民の方々に出前講座を行なえるよう、努力をしていきたい。</p>  |